

# 「つなげるわ、ひろげるわ、 未来につなごう伊勢志摩国立公園」

「私（個性）」「輪（つながり）」「和（調和）」の三つの「わ」が重なり合い、  
新たな未来を創る姿を表現しました。

## 1. 私が輝く

住む人も訪れる人も、一人ひとりが輝き、周囲を尊重しながら挑戦し成長する国立公園を目指します。「私らしさ」が調和の中で最大限に発揮される国立公園を目指します。

## 2. 人と自然の輪がつながる

人々をつなぎ、人と自然が共に生きる喜びの「輪」を広げます。自然への敬意を忘れず、共存する意識を高めます。多様な人と自然の交流により希望ある未来を創造する国立公園を目指します。

## 3. 地域の誇りと和が育まれる

受け継がれる文化、自然、歴史を大切に守り、地域一体となって未来へと伝えます。「変わらずに、変わり続ける」精神を基盤に、「心がかえりたい」国立公園を目指します。

### ～検討メンバーの想い～

「わが」には「私の」という意味があります。そこから、「私」だけでなく他の人も尊重し、「わが」が2つつながって共に輝く「わがわが」にしようという希望と覚悟の気持ちを、このビジョンに込めました。



「伊勢志摩の未来を見据え、強い信念を持って取り組む」「伊勢志摩の将来を担う」方々を検討メンバーに迎え、3回のワークショップによる熱い議論、検討の末、ビジョンを作成しました。

### 伊勢志摩国立公園ビジョンとは？

- 伊勢志摩国立公園の10年後、20年後の将来像。
- 目指すべきゴール。未来のあるべき姿。
- 伊勢志摩国立公園の方向性を決定づけるもの。
- 具体的には、どのような状態を実現したいのか、どんな価値を提供したいのかを明確にするもの。

伊勢志摩国立公園に関わる全ての人々が、共通の目標に向かって進むための指針、意思決定の基盤となります。